

びわ湖ホール声楽アンサンブル 第83回定期公演



滋賀 ゆかりの歌たち

指揮：本山秀毅

(びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者)

ピアノ：植松さやか

出演：びわ湖ホール声楽アンサンブル

プログラム

野呂 昶 詩 / 千原英喜 曲

混声合唱とピアノのための組曲「湖国のあけぼの」

1. 赤ん坊が生まれた
2. 天女の舞い
3. 漏刻時計
4. 朝日
5. 読経の声
6. まんまんとたたえた水

森 哲弥 詩 / 寺嶋陸也 曲

「年を忘れた少年の歌」混声合唱とピアノのための

1. きょう
2. ぶなの森の朝
3. チェロの木
4. ストロー
5. クロワッサン

若林千春 編曲

琵琶湖周航の歌 ほか愛唱曲

野呂 昶 詩 / 伊藤康英 曲

そこにあなたがいてくださることは

植松さやか 編曲

江州音頭

ほか

2026年 6月20日(土)

14:00開演(13:30開場)

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 小ホール

■チケット料金【全席指定・税込】 一般 3,300(2,750)円 青少年(24歳以下) 1,650円 ※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

■チケット発売日

一般発売：3月1日(日) 10:00～

びわ湖ホール友の会優先発売：2月27日(金) 10:00～

(びわ湖ホールネットチケットおよび電話受付のみ)

※6歳以上入場可。託児サービス(有料)あり。

■チケット取り扱い・お問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136

(10:00～19:00 / 火曜日休館、休日の場合は翌日。)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

主催：滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール 後援：滋賀県教育委員会



叶匠壽庵



平和堂

TRENG
東レエンジニアリング

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー

滋賀ゆかりの歌たち

びわ湖ホール声楽アンサンブルがさまざまなジャンルの声楽曲をお贈りする定期公演。

83回目となる今回は、桂冠指揮者の本山秀毅とともに、滋賀県にゆかりのある曲をお届けします。

詩人・野呂 昶による滋賀県の歴史と文化を題材とした「湖国のあけぼの」、2021年にびわ湖ホールが寺嶋陸也に作曲を委嘱した森 哲弥の詩による「年を忘れた少年の歌」、作曲家・若林千春の編曲作品など、滋賀県在住の詩人・作曲家の作品を中心に取り上げます。

7月からの長期休館前最後のびわ湖ホールでの定期公演です。今年度はびわ湖ホール公演(6月)のあと、高島公演(9月)、京都公演(12月)、草津公演(2027年3月)と計4回の定期公演を行います。どうぞお楽しみに。

本山秀毅 (指揮)

Motoyama Hideki



びわ湖ホール声楽アンサンブル桂冠指揮者。京都市立芸術大学、西ドイツ国立フランクフルト音楽大学合唱指揮科卒業。「バッハアカデミー関西」を設立し、「教会暦によるカンタータシリーズ」によりバッハの声楽作品の全曲演奏に取り組みなど、宗教音楽を中心に演奏活動を続ける。また一般・大学合唱団の客演指揮者、合唱指導法などの講習会の講師、全日本合唱コンクールをはじめとするコンクールの審査員として合唱音楽の普及にも努めている。

第15回藤堂音楽褒賞、2001年京都市芸術新人賞、2016年長井賞、2022年京都府文化賞功労賞受賞。京都バッハ合唱団主宰。

植松さやか (ピアノ)

Uematsu Sayaka



京都市立芸術大学作曲専攻卒業。同大学院修士課程修了。2007年奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門一般の部第3位。オーケストラの編曲や、声楽作品の作編曲に長く携わり、委嘱作品を多数発表している。近年の作曲作品として、2022年に長浜市民創造オペラ(しのぶとき)初演、2025年にメゾソプラノとピアノのためのモノオペラ《羅生門》初演など。

現在、創作と演奏の両方で活動をする傍ら、京都市立芸術大学等でソルフェージュや音楽理論科目の指導にあっている。びわ湖ホール四大テノールピアニスト。大東楽器ソルフェージュ講師。

びわ湖ホール声楽アンサンブル

BIWAKO HALL Vocal Ensemble

監修：阪 哲朗(びわ湖ホール芸術監督) 永久名誉指揮者：田中信昭 桂冠指揮者：本山秀毅 指揮者：大川修司

びわ湖ホール独自の創造活動の核として開館の年の1998年3月に設立。ソリストとしての高水準の実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得るバランスのとれた声楽家により構成されている。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とする一方、音楽の普及活動も積極的に行っており、日本初の公共ホール専属声楽家集団として各方面から注目を集めている。2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

【第84～86回定期公演のご案内】

2026年7月から2028年2月にかけて、建物・設備の更新に伴う大規模改修工事実施のため、びわ湖ホールは全館休館をいたします。休館中は活動の舞台を県内外のホールへと広げ、継続して公演をお届けします。

第84回定期公演	「信長貴富の世界」	2026年 9月12日(土)	ガリバーホール(滋賀県高島市)	指揮：本山秀毅、信長貴富
第85回定期公演	「バロッククリスマス～バッハ、ヘンデル、シャルパンティエ」	2026年 12月19日(土)	京都府立府民ホール“アルティア”(京都市)	指揮：本山秀毅
第86回定期公演	「ミュージカル・映画の歌たち」	2027年 3月27日(土)	草津クレアホール(滋賀県草津市)	指揮：大川修司

■チケット購入

びわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136

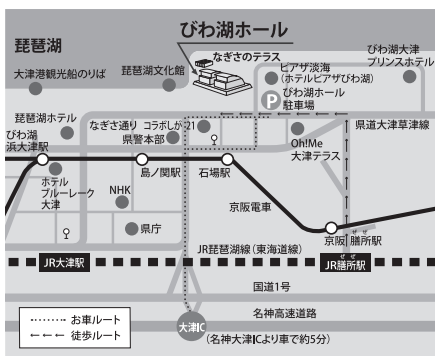
(10:00～19:00/火曜日休館・休日の場合は翌日。)

インターネット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 319-010]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード51976]
- e+ (イープラス) <https://eplus.jp/> 【座席選択サービス有】

※6歳以上入場可。託児サービス(有料)がございます。詳しくは下記をご覧ください。※びわ湖ホール友の会優先発売は、びわ湖ホールチケットセンターのネット・電話のみの受付です。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。※テレコイル機能のついた補聴器や人工内耳を使用されている方は、テレコイルモードに切り替えるとヒアリングループを使用した音声をお楽しみいただけます。

SNSでも最新情報が確認できます。
 びわ湖ホール で検索!



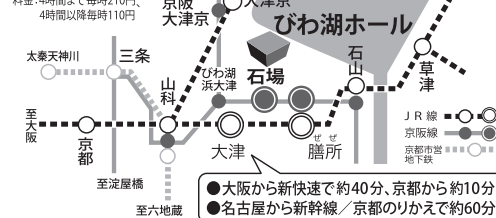
【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、京阪電車(石山坂本線)のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

《駐車場のご案内》

有料849台 24時間営業

料金：4時間まで毎時210円、4時間以降毎時110円



- 大阪から新快速で約40分、京都から約10分
- 名古屋から新幹線/京都のりかえで約60分

託児サービスのご案内

- 対象：1歳以上・5歳以下
- 料金：お子様一人につき、1,000円
- 開設時間：13:30～公演終了後30分まで
- 申込方法：2026年6月13日(土)までにびわ湖ホールチケットセンター Tel.077-523-7136にお申込みください。

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール

BIWAKO HALL CENTER FOR THE PERFORMING ARTS, SHIGA
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号 Tel.077-523-7133(代)
<https://www.biwako-hall.or.jp/>